

## スライド額算定調書

	請負代金額 (税抜き)	出来高額 (税抜き)	P 1 (税抜き)
変動前			

	請負代金額 (税抜き)	出来高額 (税抜き)	P 2 (税抜き)
変動後			

$$P = (\text{請負代金額}) - (\text{出来高額})$$

$$\begin{aligned} \text{スライド額 (S)} &= P 2 - P 1 - (P 1 \times 1/100) \\ &= \text{ } - \text{ } - (\text{ } \times 1/100) \\ &= \text{ } \text{円 (千円止め)} \end{aligned}$$

ただし、 $P 1 < P 2$

P 1 : 変動前残工事額 (請負代金額から基準日における出来高部分に相応する請負代金額を控除した額)

P 2 : 変動後残工事額 (基準日における労務単価又は資材単価等を基礎として算出した P 1 に相当する額)

$$\begin{aligned} \text{スライド額(税込み)} &= (S) \times (\text{消費税及び地方消費税の税率}) \\ &= \text{ } \text{円} \end{aligned}$$